

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2370401461
事業所名	グループホームえがお

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入している。 地域情報を回覧板などで得て、秋祭り、防犯パトロール、集会場清掃などに、参加し、交流を深めている。 散歩中には、地域の方、保育園児などへ、声掛けをし、親近感を深める努力がある。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 家族、入居者、自治会長、民生委員、マッサージ師、いきいき支援センターなどでの開催をしている。活動報告や、施設の取り組みを議題とし、意見や、提案など取り入れ、実践につなげている。 災害時での自治会との連携の検討、提言など得ている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 役所へは、毎月訪問し、生活保護の手続きや、相談、報告等、連携、交流をしている。 いきいき支援センターとは、日常的な、情報交換、見学など、運営や、支援の在り方など、多岐にわたる、連携、交流がある。 市の実践者研修、キャリアアップ研修などに参加している。	評価 ○
重点項目④	「おたより」を2ヶ月1度発行し、行事や、施設の様子を報告、情報共有をしている。 クリスマス会など、行事への参加呼びかけをしている。 面会時、行事の時など、直接、意見要望を、聞き取り、反映している。 聞き取った内容は、送りノートなどで、全職員が共有、実践できるようにしている。	評価 ○
重点項目⑤	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価		×	×	○	○	

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。